

了徳寺大学生命倫理審査委員会 オプトアウト書式

今回の研究の実施にあたっては、了徳寺大学生命倫理審査委員会の審査を経て、許可を受けています。この研究が許可されている期間は令和 7 年 12 月 28 日までです。

| | |
|---------------------------------------|--|
| 1 研究課題名 | 柔道整復師養成学校の卒業生における関連他資格の取得と進路選択との関連 |
| 2 対象者 | 在籍した学生（2010 年度～2019 年度）で、他関連資格も取得可能なカリキュラムを有する柔道整復師養成大学の卒業生 |
| 3 概要 | 柔道整復師養成学校において、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー等のトレーナー関連資格、健康運動指導士等のトレーニング指導者資格といった、関連他資格の同時取得が可能となる教育カリキュラムが構築されています。柔道整復師単独を取得する学生と比較して、関連資格の同時取得が見込まれる卒業生の職業選択の幅は確実に広がることとなります。このような、多種資格を同時に取得可能な教育カリキュラムは、今後の柔道整復師の職域拡大につながる可能性がある。ただし、これまでに関連同時取得者の進路選択に関する報告はみられていないことから報告いたします。 |
| 4 研究の目的・意義 | 関連他資格取得が可能な柔道整復師養成大学の卒業生における関連他資格取得と、卒業後の進路選択との関連について明らかにすることを目的としました。得られた情報を基に柔道整復師養成校卒業生の進路選択の多様性を量的かつ経時的に把握するとともに、職業選択における他関連資格取得の実効性について論じます。 |
| 5 研究期間 | 2022 年 4 月 1 日から 2027 年 12 月 28 日まで |
| 6 情報の利用目的及び利用方法（他の期間へ提供される場合はその方法を含む） | 過去 10 年間（2010 年度～2019 年度）柔道整復師養成大学において記録された卒業生の進路報告のデータを集計し、分析を行います。 |
| 7 利用または提供する情報の項目 | 過去 10 年間（2010 年度～2019 年度）柔道整復師養成大学において記録された卒業生の進路報告のデータを匿名化加工し、そのデータを処理します。個人が特定されることはありません。 |
| 8 範囲 | 了徳寺大学健康科学部・整復医療・トレーナー学科 松本揚 |
| 9 研究試料・情報の管理について責任を有する者（お問い合わせ先） | 了徳寺大学健康科学部・整復医療・トレーナー学科 松本揚 matsumoto@ryotokuji-u.ac.jp |